

いしがえ

2017年6月
リニューアル号
発行: 社会福祉法人
バプテストめぐみ会
理事長: 上田 正紀

73

CONTENTS

巻頭言……………	1	北白川いずみ保育園便り……………	9
2017年度 事業計画書……………	2～3	バプテスト・ホーム便り……………	10
社会福祉法人バプテストめぐみ会 リニューアル……………	4～6	新人職員紹介……………	11
創立記念式典……………	7	助成金のご報告、寄付金のご報告、 編集後記……………	12
家族会・内覧会……………	8		

巻頭言

リニューアルそしてニューバプテストへ



理事長 上田 正紀

バプテスト・ホーム34周年で初めての大改修工事が、2017年3月に無事完成しました。今回の改修工事は、以下の4項目が中心でした。

1. ご利用者（多床室）について、居住環境の質を向上させるために、プライバシー保護を図る。（京都市から補助金を活用させていただきました）
2. 感染症予防に配慮して、居住環境を改善する。
3. 職員が働きやすい環境に改善する。特にトイレ、浴室を改修し職員の労働負担を軽減する。
4. 居室、廊下、玄関等を改善し、入所者の受け入れ（特にショートステイ）及び実習生の受け入れ向上に努める。

今後もさらに地域の福祉施設として、地域福祉の充実発展に役員、職員全員で取り組んでまいりますので、ご支援の程よろしくお願い致します。

「兄弟たち、あなたがたは、自由を得るために召し出されたのです。……愛によって互いに仕えなさい」。

（聖書 ガラテヤの信徒への手紙7章2-15節）

大切なのは、古い習慣を守るのではなく、キリストの愛に基づく行動です。自由に生きるというのは、好き勝手に生きるということではありません。互いの自由を尊重し、「隣人を自分のように愛する」ことです。



2017年度 事業計画書 (抜粋)

まえがき

バプテスト・ホーム開設34周年で初めての大改修工事が、2016年8月に着工2017年3月に完成しました。

今年度は、新生バプテストめぐみ会として、15年先の将来計画への出発点に位置づけてキリスト教主義の基本理念の基、安心・安全第一とコンプライアンス（法令遵守）を大原則として、法人経営を実行します。

介護業界（医療も同様です）の将来像は不透明な時代となっています。介護報酬の切り下げと、超売り手市場により深刻化する人手不足が大きな原因となり、昨年介護業者の倒産が過去最多の108件と報道されている。

2012年に国の方針とされた超高齢社会による増え続ける社会保障費（医療・介護・年金）の財源は消費税増税で確保し、将来への負担のツケ回しである赤字国債の発行には頼らない子育て支援や介護サービスを充実させ、超高齢化社会に適した制度に転換する。この方針が「社会保障・税一体改革」の理念である。ところが、消費増税延期法が成立し2017年4月予定の消費税10%は、2019年10月に（2年半）先送りになった。赤字国債発行等による「国の借金」は、2016年9月末で過去最高の国民一人当たり約837万円と発表された。厳しい財源状況である。

介護職場で中心的な役割を担う介護福祉士を養成する全国の大学や専門学校などで2016年度定員に対する入学者の割合が約46%だったと発表された。（日本介護福祉士養成施設協会）現在でも介護人材不足は、深刻であるのに厚労省の推計によると、団塊の世代全てが75歳以上になる2025年には約38万人の介護職が不足するという恐ろしい数字である。介護職員の処遇改善も必要であるが、介護のイメージアップのPR等国全体で真剣に有効な対応策の検討が急務である。

一方、保育園においては、子ども・子育て支援新制度において、処遇改善加算等について事務手続き、届出書類等が高齢者施設の介護保険制度導入を想像させる煩雑作業である。発達障がいの子どもの虐待のリスクの高い子ども等、集団の中で個別の配慮の必要な子どもが増えている中、保育士の専門性の向上が求められている。

介護福祉施設も「冬の時代」の中で、極めて厳しい不透明な状況下でも、基本理念のキリスト教主義を不変とし、高齢者福祉総合施設事業、児童福祉施設共に、変革時代にしっかり対応できる経営基盤の強化を図り、提供するサービスの質の向上を図ると同時に地域社会のニーズに対するサービスを提供できる法人経営を進めたい。

社会福祉法人 バプテストめぐみ会 理念

わたしたちは、イエス・キリストの愛の実現を願って高齢者福祉に取り組みます。

- 一、利用される方々の尊厳を守り、人権を尊重し畏敬の念をもって福祉サービスの向上に努めます。
- 一、利用される方々に寄り添いその人らしい人生の実現を求めて、共に生きることを日々目指します。
- 一、地域と連携し高齢者とそのご家族の生活を支え、社会から信頼される福祉の拠点となれるよう努めます。

設立標語聖句

「夕暮れになっても、光がある」（ゼガリヤ書 14章7節）

接遇標語聖句

「喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい」（ローマ人への手紙 12章15節）

社会福祉法人 バプテストめぐみ会 経営方針

1. 地域の福祉施設として、十分なサービスを積極的に提供し、地域福祉の充実発展に貢献する。
2. 職員の資質向上を図り（職員研修の促進）提供するサービスの質の向上に努める。
3. 「報告」「連絡」と「相談」（ホウレンソウ）を実行し働きがいのある職場を実現する。
4. 健全かつ活力のある継続した事業経営のために財務基盤の安定を図る。
5. 行政・福祉施設・医療施設との連携、協力を強化し、高齢者福祉の充実発展に寄与する。
6. 情報を公開し、透明性の高い公平・公正な法人経営を目指す。

特別養護老人ホーム バプテスト・ホーム 運営方針

団塊の世代が75歳になる2025年を目途に、重介護であっても地域で暮らし続けていくための地域包括ケアが掲げられています。

地域に根差した施設であることを目指し、地域の一員として「認知症であっても最期まで自分らしく暮らしていくための支援、高齢者の最期まで口から食べたいと思う欲求に応えていくための支援」、この2つを柱に施設運営を行っていきます。

I バプテストめぐみ会 長期計画

1. 高齢者福祉総合事業
特別養護老人ホーム 創立50周年（2033年）全面建て替えを目指す。
介護保険制度の動向を見極め、地域福祉サービスの充実・新たな事業展開を行う。
2. 北白川いずみ保育園
特別養護老人ホームと同時期の建て替えを目標に検討し、資金の積み立てを行う。
定員以上の園児在籍を保ち、保育のための優秀な人員を揃える。

II バプテストめぐみ会 中期計画（2～3年間）

1. 高齢者福祉総合事業
 - ・2016年度の改修工事完了後は、長期計画を実現するために、人事及び財務の経営管理の再構築を行う。
 - ・バプテスト・ホーム北館 3階に厨房及び職員食堂の改修工事を着手する。
更には職員健康管理のため、北館3階に健康器具を手軽に利用できるような簡易的なジムの設置を検討する。
 - ・きょうと福祉人材育成認証制度の上位認証制度取得に向け、キャリアパス・人事考課制度の導入を行い人材育成・研修体制の強化を図り新しい組織管理体制の構築を行う。
 - ・介護保険制度の動向を見据えながら、介護予防総合事業に対応すべく新たな事業展開の検討を行う。
また、地域福祉サービス充実のため、地域密着型サービスの事業展開を視野に入れる。
2. 北白川いずみ保育園
開設から40年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。園児の安全のために計画的に修繕を行っていく。特に水遊びの安全について検討する。
長期計画を実現するために建築資金を積み立てる。
人材の確保や育成に努め、働き続ける意欲の持てる職場環境を目指す。
少子化の進む中、保護者から選ばれる保育園となるように今まで培ってきた保育や食育を発信する。

Ⅲ 2017年度計画

高齢者福祉事業

【特別養護老人ホーム】

1. 利用率向上
ショートステイ利用者登録を増やし、空床発生時の利用につなげる。
特養優先入所待機者を常に3～5名確保し、退所後1週間以内の入所を行う。
2. 生活環境の整備・労働環境の改善
利用者が快適に過ごせるための調度品及び日常使用品の見直しと、清潔な空間を保つための衛生用品の導入及び見直しを行う。
介護職員への経験・資格・能力に応じた適正な評価と、今働いている職員の思いをこれからの職場づくりに活かすための職場活性化プログラムの導入を実施する。
3. 入所者生活の質向上
利用者が望む生活の実現へ向けての取組。
認知症であっても自分らしく過ごすため、生活を支えるケアを実践。
最期まで口から食べることができるための取組。
施設内で孤独死しないための看取り介護への取組。
4. 新たな食事提供サービスのための準備
パプテスト・ホーム厨房をセントラルキッチン化し、各事業所への食事提供が可能となる運営方法及び厨房図面・設備の検討を行う。
5. 情報発信
施設での取組、利用者の生活の様子、職員についてなど広報誌を用い知らせていく。
就職活動者向けのパンフレットを作成し、施設に対しての興味を引く。

【在宅事業】

1. 短期入所生活介護
利用登録者数を増やし、キャンセル発生時の即対応につなげ、空床を作らない。
営業・広報活動を積極的にを行い、顧客拡大を図る。具体的な目標件数を掲げ課する。
利用者アンケートを実施し、ニーズに合ったサービス提供を行いリピーター増を目指す。
お客様を出来るだけ待たさない努力、予約受付から決定連絡までの期間短縮、緊急ショート依頼時の迅速な対応。
自社送迎の実現。
2. 通所介護
利用登録者数を増やし、突発的なキャンセルにも即座に対応すると共に、振替利用・臨時利用のニーズを確認し、稼働率の向上を目指す。各種加算の取得や7時間～9時間利用者の獲得に積極的に取り組み、安定した運営を行う。利用者アンケートを実施し、ニーズに合ったサービスの提供を行い、在宅生活の質の向上を目指す。
3つのデイサービスで統一の定期的な研修参加・企画により全体のレベルアップを図り、また個々のスキルアップを目指していく。
『介護予防・日常生活総合事業』の開始に伴い、情報収集を行い導入に備える。
3. 訪問介護
利用者の状況を把握し、専門職としての安心・安全なサービスの提供を目指す。
定期的な研修参加により職員個々のスキルアップを目指す。
利用者アンケートを実施し、ニーズに合ったサービスの提供ができていくか確認すると共に、サービスの質の向上を目指す。具体的な目標件数を上げ、稼働率の向上を図る。
『介護予防・日常生活総合事業』の開始に伴い、情報収集を行い導入に備える。
4. 居宅介護支援事業所
法令順守をはかり、介護保険の制度を熟知するとともに、全職員で周知徹底に努める。定期的な研修を行い、全体のレベルアップや個々のスキルアップを目指していく。
定期的なミーティングにおいて、報告・連絡・相談を怠らず、情報の共有化を図り、チームマネジメントを常に意識した運営を行う。
地域連携・事業所連携を深め、地域と共に利用者を支えられる環境づくりに取り組む。

5. 地域包括支援センター

『介護予防・日常生活総合事業』の開始に伴い、職員間で連絡・報告・相談を徹底し、業務を円滑に遂行していく。

『地域支えあい活動創出コーディネーター』との連携を深め、『介護予防・日常生活総合事業』ならびに、地域包括ケアシステムの確立を念頭に置き、地域と共に利用者を支えられる環境づくりに取り組む。多様なニーズに対する早期把握・早期対応を行なう。利用者の自立支援・自己決定を尊重した支援を行う。

【法人本部】

1. 基本理念の徹底
 - 基本的精神（基本理念）であるキリスト教主義施設としての確立を目指す。
 - 基本理念の理解を深めるため、職員に対し牧師による研修会・集会を実施する。
 - キリスト教活動委員会主催でクリスマス礼拝及び祝会、イースター礼拝等を開催する。
 - 各部署への朝礼時の理念の唱和及び理念の確認
 - ホーム入所者への礼拝
2. 人材育成内部・外部・法人内研修・新人教育の徹底
 - 職員ひとり一人に合わせた研修計画を立案し、研修に参加させることでモチベーション・スキルアップの充実を図る。
 - 外部からの情報に敏感となり、職員への情報提供や研修を実施し人材育成を行う。
 - 「きょうと福祉人材育成認証制度」上位認証取得を目指す。
3. 人材確保
 - ホームページ・広報誌・パンフレットの作成及び充実を行い、各学校へ訪問し広報活動を充実させる。
 - 各種実習生の受け入れを充実させ早期人材確保を目指す。
 - 介護保険施設を取り巻く厳しい経営環境の中で、介護従事者の求人難を解決し、多種多様な募集方法を検討し人材確保に努める。
4. 人事考課
 - 職務に関する業務成績及び能力・意欲を定期的に継続実施し、これに基づき昇給・昇格・賞与及び配置、指導の適正化を図り、人事管理の公正且つ運営を促進して経営効率向上を目指す。
5. 財務
 - 介護保険制度に基づき、加算取得に向け積極的に取り組み正確に請求する。
 - 介護報酬収入を主要財源とする運営及び諸経費の節減に努め効率的な法人運営を行う。
 - 各事業所の経営分析を行い、独立採算化の為の運営方法を検討する。
6. 労務
 - 2015年度12月より労働安全衛生法改正により従業員50人以上の企業に対しストレスチェックが義務付けられたことから、産業医と担当看護師が連携を図りながら適切に遂行する。
 - ハラスメント（セクハラ・パワハラ等）のない組織運営を行う。
7. サービスの質の向上
 - 利用者各自の状況を的確に把握し、家族・職員・地域の方々と一体となり利用者が日常生活において安心して暮らせる事業展開を行う。
 - 介護保険制度が定める施設・事業所の運営体制を整備し、利用者ニーズに応えられるサービスを展開する。
 - 第三者評価・外部からの受け入れを行い、情報開示することで組織の透明化を図りよりよい介護サービスの提供に努める。

パプテストめぐみ会 役員・評議員（2017年6月1日）

理事		評議員	
理事長	上田 正紀	評議員	平田 哲
理事	瀬戸 達雄	評議員	津舟 光子
理事	矢島 直子	評議員	木村 明祐
理事	藤井 里美	評議員	才藤千津子
理事	李 海勲	評議員	船本 智睦
理事	叶 信治	評議員	山下 禎雄
		評議員	溝渕 美音
監事			
監事	南 寛		
監事	藤井 茂		

社会福祉法人バプテスタめぐみ会
リニューアル

共用部



南棟エントランス



1棟廊下



2棟廊下



3棟廊下

居室



101号室



103号室



202号室



208号室

利用者トイレ



2棟利用者トイレ



3棟利用者トイレ



2階浴室



1階浴室 (脱衣室)

浴室



306号室



2階浴室 (脱衣室)



306号室



不潔リネン室

施設名	高齢者福祉総合施設 バプテスト・ホーム改修工事
所在地	京都市左京区北白川山ノ元町47番地2
定員等	特別養護老人ホーム80名 併設ショートステイ6名
構造・規模	RC造地下1階地上3階 延床面積3,491.65平方メートル
総事業費	2億7,356万4千円 (建築工事費2億6,136万円・設計管理費1,220万4千円)
補助金	5,600万円(先進的事業施設整備費補助金) 595千円(先進的事業施設整備費補助金) 926千円(介護ロボット促進事業費補助金)
助成金	2,405千4百円(職場定着支援助成金) 京都労働局
着工日	2016年8月19日
竣工日	2017年3月19日

2016年

8/19	工事着工
8/20	家族会説明会(1回目)
9/5～9/22	1エリア(107, 108) 改修
9/23～10/8	2エリア(105, 106) 改修
9/26～11/7	1・2棟 利用者WC 改修(I期)
10/11～10/25	3エリア(102, 103) 改修
10/25	停電作業 トランス入替え工事
10/27	停電作業
10/26～11/9	4エリア(101, 201, 302) 改修
11/7～12/17	1・2棟 利用者WC 改修(II期)
11/10～11/24	5エリア(207, 208, 303) 改修
11/25～12/11	8エリア(311, 312, 305) 改修
11/29～1/16	2階浴室 改修(I期)
12/10	家族会説明会(2回目)
12/12～12/27	9エリア(309, 310, 306) 改修
12/19～1/24	1・2棟 利用者WC 改修(III期)
12/19～1/26	1階浴室 改修

2017年

1/4～1/18	6エリア(205, 206) 改修
1/17～3/3	2階浴室 改修(II期)
1/19～2/4	7エリア(202, 203) 改修
1/26～3/6	3棟 利用者WC 改修
2/6～2/21	10エリア(307, 308) 改修
2/6～3/10	共用部 改修
2/24～3/10	医務室 改修
3/11	北和建設社内検査
3/13	施主・設計検査
3/22	京都市補助金関係検査



創立記念式典

2017年4月1日（土）創立記念式典（34周年）が行われました。

日本バプテスト連盟 京都教会 李 海勲牧師から「祝福の種」というテーマで、“自らの行いや取り組みがすぐには結実せずとも、日々の積み重ねが後々実り喜びにつながる”というメッセージをいただきました。

介護に於ける“生活支援”や“自立支援”はまさにこのテーマのとおり毎日の関わりや支援がその人らしさを支えることにつながり、最期暮らしを振り返った時に“様々な人と関わり、いい人生を過ごせた”とご利用者やご家族に感じていただけるよう私たちは日々邁進していかなければならないのだと改めて気づかされました。

昨年同様、永年勤続者表彰も行われました。勤続30年の北白川いずみ保育園 川端富美子保育士は「自分が関わっていた子どもたちが家庭をもつような年齢になるほど勤めていたのだと思うと感慨深い。あっという間に年月が経ったのだと感じました」と述べられました。

新たな職員を迎え法人のさらなる発展に取り組んでいくことを確認する式典となりました。

生活相談員 木村岳志



家族会・内覧会



2017年4月1日（土）特別養護老人ホーム バプテスト・ホームの家族会とご家族向けの内覧会が行われました（参加ご家族31名）

昨年の家族会でお伝えしていた“利用者様のプライバシー保護を図り、日常生活環境を改善し、より良いサービスの提供を行います”というリフォーム計画が完了し、より質の高いサービスを提供していくために今年度こういったことに取り組むかについてご説明いたしました。

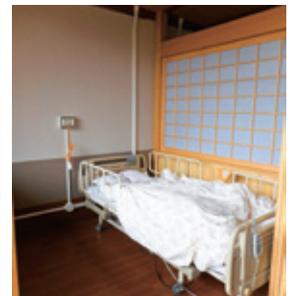
各棟に分かれての懇談会では、ご家族の皆様が普段感じておられること、聞いてみたかったことなど様々なご意見・ご質問を頂きました。秋にも家族会を予定しておりますので、より多くのご家族の参加をお待ち申し上げます。

生活相談員 木村岳志



居室

“カーテン”の間仕切りから“障子”に代わり、一定プライバシーが保てる空間となりました。以前と同様“和”を基調とした設えとなっております。



設備

洗面やトイレなど日常使用する設備についても一新し、皆様が安全かつ利用しやすい形状のものへと変更いたしました。

脱衣室・浴室

入浴機器も新たに導入し、安楽に入浴できる環境を整えました。広い脱衣室でもプライバシーが保てるよう工夫いたしました。



北白川いずみ保育園便り

園長 矢島直子

北白川いずみ保育園は、日本バプテスト連盟医療団日本バプテスト病院の院内保育をその前身として設立され、さらに地域の児童福祉を担うためにバプテストめぐみ会を設立、1976年5月1日に保育園の事業を開始しました。

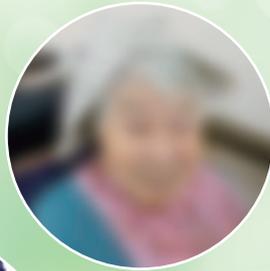
それから40年が経ちました。施設はずいぶん古くなってきましたが、増築や耐震改修をしながら、今年も100名の子どもたちが元気な笑い声を響かせています。

病院や老人保健施設、看護学校、特別養護老人施設と同じ敷地に保育園があり、交流や協力をいただいている、ちょっと他にはない恵まれた環境と感謝しています。自然の中で子どもたちがのびのびと育っていけるよう、職員一同も元気に保育していきたいと思えます。





バプテスト・ホーム便り



端午の節句にバプテスト・ホームのご利用者に兜を作成し被って頂きました。子供の頃を思い出されてるかと思います。職員のギター演奏により「背比べ」などを合唱され楽しんでいました。

また、浴槽には菖蒲を入れ堪能して頂きました。

バプテスト・ホーム 荒芝大介



新人職員紹介



まえはら まさし
前原 雅

バプテスト・ホーム
事務局

先日、はやりの性格診断をしてみると「楽観的」という結果に…。とりあえず悲観的になるよりはいいかな、と考えています。これからもよろしくお願ひいたします。



にしき みゆき
西木 美雪

バプテスト・ホーム
特養事務

事務員兼相談員補助として入社した西木美雪です。福祉業界でのお仕事は初めてですが、みなさまのお役に立てるよう努力します。どうぞよろしくお願ひいたします。



いのうえ かずこ
井上 和子

バプテスト・ホーム
介護補助

新しい職場に出会うことができ、とてもうれしいです。これからも元気に頑張りたいと思います。



さいとう かずよし
斉藤 一義

バプテスト・ホーム
相談員補助

4月から相談員補助として働いています。バプテストに来るまでは、下京区の特別養護老人ホームで13年間介護支援員として働いていました。その経験が生かせたらと思います。よろしくお願ひいたします。



いのなみ こ
稲生 奈美子

バプテスト・ホーム
施設介護

施設で働くのは初めてになります。一から覚えることが沢山でこの歳で学ぶことの喜びや職員の方々の姿勢からも学ぶことが多いです。これからどうぞよろしくお願ひいたします。



かつべみ えこ
勝部 美恵子

修学院デイサービス
センター

5月15日より、修学院デイにてお世話になっております。スタッフの皆さま、人生の先輩である利用者さま、希望でありましたバプテストにてご一緒させていただけることを心から感謝しております。自身も成長できるよう頑張りたいと思っております。どうかよろしくお願ひいたします。



おおさき とよみ
大崎 豊美

粟田デイサービス
センター

1月より職員として働かせていただいております。はじめての職場、日々ひたすら先輩方から学ぶ毎日です。常に笑顔でご利用者に寄り添えるよう努めたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



なかに ようこ
中谷 洋子

粟田デイサービス
センター

2月から粟田デイサービスセンターで働いている看護師の中谷です。デイサービスでの仕事は初めてで、とまどうことも多く、又、看護師も1人という事で緊張している毎日です。利用者様の笑顔に元気づけられています。これからも頑張りたいと思います。



おおし ひろこ
大橋 寛子

粟田地域包括
支援センター

29年2月から入職しました。地域包括支援センター保健師としてはまっさらの新人ですので、新事業、個別ケースから学ばせてもらい地域課題について考えていきたいと思っております。オフの日は人間の深層心理を映し出す映画を観たり、本を読んだり、釣りをしてリフレッシュしています。



はら けいた
原 啓太

高野地域包括
支援センター

今年度から高野地域包括支援センターで社会福祉士として従事しています。高野にお住まいの方にとって身近な存在となれるよう、積極的に地域と関わっていきたくと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



たひら
田平 あゆみ

北白川いずみ
保育園

今年度から北白川いずみ保育園でお世話になっております。人として保育士として子どもたちと共に成長していきたいと思っております。何事にも全力で取り組み頑張ります。よろしくお願ひ致します。



つじおか ちえき
辻岡 千明

北白川いずみ
保育園

4月から、北白川いずみ保育園に勤めさせていただいております。まだまだ未熟ですが、笑顔を大切に、成長していけるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

助成金のご報告

公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団
一般社団法人 京都馬主協会 助成により
平成28年度施設整備等助成事業を実施し、事業用車両を整備いたしました。
総事業費1,377,740円 助成交付額750,000円



寄付金のご報告 (2017年1月1日～2017年3月31日)

ご支援、ご協力を賜り、ありがとうございます。感謝いたします。

【団体等】

宗教法人日本基督教団 京都復興教会、日本キリスト教団 京都丸太町教会、川崎バプテスト教会、同志社
中学校・高等学校、きらら福祉会、小倉バプテスト教会、日本バプテスト連盟 奈良キリスト教会、平塚バ
プテスト教会、大泉バプテスト教会、平尾バプテスト教会、日本バプテスト女性連合、東京北キリスト教会、
宝塚バプテスト教会、いずみ保育園バザー部会

【個人】

津舟 光子、中野 朝子、青山 晃博

(順不同、敬称略)

※当法人は社会福祉施設ですので、寄付された個人・法人・会社は所得税法によって、損金算入対象で寄付控除となり、確定申告をすることで税金が一部返ってくる場合があります。なお、確定申告に際して当法人が発行する領収書が必要となりますので、大切に保存してください。



いしずえ73号をお届けします。改修工事が終了し、リニューアルしたバプテスト・ホームの活動が今年度よりスタートしました。新しく仲間となった職員とともに頑張りたいと思います。

(バプテスト・ホーム 井後史朗)